



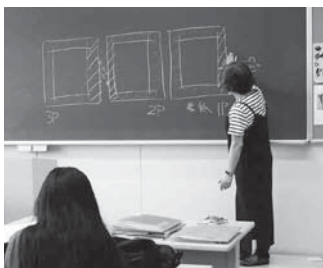
プロの漫画家から技術を学ぶ
星槎道都大学美術学部デザイン学科
「イラスト・マンガ専攻」



星槎道都大学美術学部デザイン学科には、道内4年制大学で唯一「イラスト・マンガ専攻」があります。学生たちはプロとして通用する実力を身に付けるため、イラストの描き方やキャラクター作り、色塗りなどを学んでいます。

プロの漫画家として活躍している客員教授のいがらしゆみこさん、講師のミカミイズミさんなどが授業を担当しています。

いがらしさんが教える3年生のクラスにお邪魔しました。この日はチームの勉強中。ネームとはコマ割りやせりふ、キャラクターの配置などを大まかに描いたもので、漫画の面



原稿の余白の使い方について説明する、いがらしさん



学生がネームを読んでもらいアドバイスを受けます

白さを決める大事な作業です。16ページの作品をまとめるため、学生たちは知恵を絞っていました。「どうしても16ページまで話が續かない」と相談する場面も。そんな時は「この辺りの話をもっと膨らませたら。例えば…」と、いがらしさんが具体的にアドバイスをします。

猫が登場する漫画を描いていた学生は「漫画を読むのは、あつという間ですが、描くのはこんなに大変だと分かりました。でも楽しいです」とにっこり。他の学生たちも「ファンタジーが描きたい」「おいしい料理が出てくる作品を考えています」など、自分の世界観を思い描いて鉛筆を走らせていました。

いがらしさんは「学生がそれぞれ、自分の一番良いところを作品に出せるように指導しています。何より、漫画を描くことが楽しいと感じてほしいですね」と話していました。

学生たちの熱気が満ちた教室から、夢あふれる作品が生まれています。

まめ記者

元気で仲良し緑ヶ丘小



緑ヶ丘小学校6年
 三浦花音さん
 (児童会長)

緑ヶ丘小学校は、2つの学校が統合してきた学校です。同じクラスの人はもちろん、他の学年ともとても仲が良く、休み時間は他の学年同士でサッカーもしています。気軽に声を掛けることができ、困っている人を見掛けたら、すぐに「大丈夫?」と言える優しいところが緑ヶ丘小学校の良いところだと思います。

転入生が来て、すぐに友達になって、毎日笑顔がいろいろなところで見られます。それくらい仲の良い学校です。そして、私たち児童会は、1日ずつ交代して毎朝玄関の前に立ち、あいさつ運動をしています。どの学年にもしっかりとあいさつをしてくれる人がいっぱいいます。これからも続けて、もっとあいさつが良くなるようにしていきたいです。



あいさつ運動に取り組みます